



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名 明和産業株式会社
コード番号 8103 URL <http://www.meiwa.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河野 哲和
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経理本部長 (氏名) 吉年 寛行

TEL 03-3240-9534

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	81,263	18.1	1,949	45.7	2,108	19.2	1,219	1.9
23年3月期第2四半期	68,809	14.5	1,338	86.1	1,769	115.9	1,196	183.3

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 636百万円 (30.3%) 23年3月期第2四半期 488百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	29.20	—
23年3月期第2四半期	28.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	54,840	15,533	28.1
23年3月期	55,761	15,105	26.9

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 15,395百万円 23年3月期 14,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	169,000	20.1	3,050	12.9	3,500	7.8	2,100	△2.1	50.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	41,780,000 株	23年3月期	41,780,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	16,638 株	23年3月期	16,638 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	41,763,362 株	23年3月期2Q	41,763,447 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としているものであり、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8
4. 補足情報	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災によって企業の生産活動や個人消費に大きな影響を受けた後、サプライチェーンの立て直しが進んだことで一部に景気回復の動きが見られたものの、電力不足に伴う生産の制約や、歴史的な円高、原油価格の高止まりなど、総じて厳しい状況が続きました。

海外経済においては、中国では内需を中心に経済成長が続いていますが、インフレ懸念に対する金融引き締めや、欧米向け輸出の減少等により、当面は成長が鈍化することが予想されています。また、米国での景気減速や欧州での財政問題による金融市場の混乱などの不安定要素もあり、景気の先行きに不透明感が増す状況となっております。

このような環境下、当社グループといたしましては、当期からの3ヶ年中期経営計画にて掲げた通り、戦略地域である中国・ベトナムにおいて、情報網・拠点網と長年の取引ノウハウを活かし、潤滑油や資源商材等の重点戦略事業の強化・深耕に注力した結果、売上及び営業利益とも順調に増加いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、中国からの資源関連商品取引の伸長と、中国子会社における潤滑油などの石油製品販売が引き続き好調に推移し、812億6千3百万円（前年同期比18.1%増）、営業利益は19億4千9百万円（同45.7%増）と拡大しました。自動車関連事業投資先において東日本大震災による自動車減産の影響が残り、持分法による投資利益は減少したものの、経常利益は21億8百万円（同19.2%増）、四半期純利益は12億1千9百万円（同1.9%増）と前年同期を上回る結果となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比9億2千1百万円減少の548億4千万円となりました。

流動資産は、主に売上債権が減少したことや棚卸資産が増加したことにより、前連結会計年度末比1億8百万円減少の448億1千2百万円となりました。

固定資産は、主に株価の下落等により投資有価証券が減少したため、前連結会計年度末比8億1千2百万円減少の100億2千8百万円となりました。

流動負債は、主に短期借入金及び仕入債務の減少により、前連結会計年度末比30億1千万円減少の354億5千4百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末比16億6千1百万円増加の38億5千2百万円となりました。

また、純資産の部は利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比4億2千7百万円増加の155億3千3百万円となりました。

この結果、自己資本比率は28.1%となりました。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,919	2,408
受取手形及び売掛金	35,989	34,192
商品	5,664	6,962
その他	1,711	1,536
貸倒引当金	△364	△288
流動資産合計	44,920	44,812
固定資産		
有形固定資産	618	630
無形固定資産	345	410
投資その他の資産		
投資有価証券	8,361	7,492
その他	2,092	2,089
貸倒引当金	△577	△593
投資その他の資産合計	9,876	8,987
固定資産合計	10,841	10,028
資産合計	55,761	54,840
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,678	27,682
短期借入金	6,236	6,102
1年内返済予定の長期借入金	1,500	—
未払法人税等	893	577
賞与引当金	58	58
その他	1,097	1,032
流動負債合計	38,464	35,454
固定負債		
長期借入金	—	1,800
退職給付引当金	303	288
役員退職慰労引当金	91	73
負ののれん	26	23
その他	1,769	1,666
固定負債合計	2,191	3,852
負債合計	40,656	39,307

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,024	4,024
資本剰余金	2,761	2,761
利益剰余金	7,948	8,959
自己株式	△3	△3
株主資本合計	14,730	15,741
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,014	552
繰延ヘッジ損益	5	0
為替換算調整勘定	△775	△898
その他の包括利益累計額合計	244	△345
少数株主持分	130	137
純資産合計	15,105	15,533
負債純資産合計	55,761	54,840

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	68,809	81,263
売上原価	63,865	75,697
売上総利益	4,943	5,566
販売費及び一般管理費	3,605	3,616
営業利益	1,338	1,949
営業外収益		
受取利息	14	12
受取配当金	46	67
負ののれん償却額	3	2
持分法による投資利益	450	134
その他	47	68
営業外収益合計	561	285
営業外費用		
支払利息	67	61
売上割引	16	26
手形売却損	12	14
売掛金売却損	11	9
その他	22	14
営業外費用合計	130	126
経常利益	1,769	2,108
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	—	12
関係会社株式売却益	68	—
貸倒引当金戻入額	32	—
その他	0	1
特別利益合計	102	13
特別損失		
出資金評価損	—	98
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	65	—
その他	4	2
特別損失合計	70	100
税金等調整前四半期純利益	1,800	2,021
法人税、住民税及び事業税	552	664
法人税等調整額	45	129
法人税等合計	598	794
少数株主損益調整前四半期純利益	1,202	1,227
少数株主利益	6	7
四半期純利益	1,196	1,219

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,202	1,227
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△458	△352
繰延ヘッジ損益	△40	△5
為替換算調整勘定	△52	29
持分法適用会社に対する持分相当額	△161	△262
その他の包括利益合計	△714	△590
四半期包括利益	488	636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	483	629
少数株主に係る四半期包括利益	5	7

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

その他

当社は、2009年12月に山西美錦媒炭気化股份有限公司よりコークスの製造販売契約についての契約内容不履行として55百万人民元の損害賠償を提訴されましたが、この損害賠償請求は不当であるとして、現在、係争中です。